

測定器開発室優秀修士論文賞要項 (2018年)

1. 応募資格

(ア) 当該年度に我が国の大学院において修士の学位を取得あるいは取得見込みの者。

2. 選考対象

(ア) 当該年度の修士論文あるいは同等のもので、論文の指導教員の推薦書を付して応募したものの。

(イ) 対象は素粒子・原子核・宇宙線研究のみならず、放射線測定技術を利用する各分野における測定器開発研究に関する論文。

(ウ) 対象は計測器の開発に即した内容であること。例えば、単なる資料分析に留まる内容の論文は選考対象とならない。

(エ) 論文のオリジナリティと学術的水準を重視するとともに、測定器技術分野に対する貢献度も評価する。

(オ) 著者の貢献が明確であり、参考文献の適切な引用についても配慮されている。

3. 選考方法

(ア) 選考は、それぞれのコミュニティより推薦された数名に加え、KEK 測定器開発室室長の推薦を受けた若干名により構成される選考委員会により行う。

(イ) 選考は2段階方式を採用する。第1次選考を通過した論文に対して第2次選考を行う。

(ウ) 選考結果は4月末日に推薦者を通じて受賞者に通知する。

4. 選考資料 (すべてPDFフォーマットで提出)

(ア) 推薦書 (指定様式に指導教員が作成)

様式は以下より入手できます。

word <http://rd.kek.jp/ronbun/recommendation.doc>

pdf <http://rd.kek.jp/ronbun/recommendation.pdf>

(イ) 応募論文概要 (本人の貢献を中心にA4版4ページ以内で学生本人が作成、様式自由)

(ウ) 論文本文 (各自で用意したファイル送付サイトに論文を置き、URLで通知)

5. 表彰

(ア) 表彰の数は2件以内を原則とする。

(イ) 秋の物理学会において特別セッションを設けて授与式をおこない、受賞者には招待講演を依頼する。

(ウ) 表彰は賞状と記念盾および副賞とする。

6. 応募方法、締め切り

(ア) 選考資料は、2月28日17時までに推薦書、応募論文概要を電子メールに添付して detector.award+2018@gmail.com に送ってください。

電子メールの件名は「測定器開発室優秀修士論文賞応募_氏名」とし、メール本文中に論文のURLを記載してください。

7. 問い合わせ先

〒305-0801

茨城県つくば市大穂 1-1

高エネルギー加速器研究機構 測定器開発室

「測定器開発優秀修士論文賞」事務局

TEL: 029-864-6242

申し込み方法など詳細についてのお尋ねはこちら

E-mail: dtp-ronbun2018@ml.post.kek.jp

尚、応募書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本機構の「個人情報保護規程」に基づき管理します。

本内容は

<http://rd.kek.jp/award.html>

にも記載されます。

「測定器開発優秀修士論文賞」幹事 西口創・外川学 (KEK)